

2/16 早稿

内閣支持

最低 16.9 %

時事世論調査

時事通信が9～12月に実施した2回の世論調査によると、鹿田内閣の支持率は前回比1・7ポイント減の16・9%となり、発足以来の過去最低を更新した。不支持率は同6・4ポイント増の60・4%で、初めて6割を超えた。支持率は、2012年12月の自民党の政権復帰後で最も。「危険水域」とされる2割台以下は7カ月連続で、直近3カ月は1割台に

落ち込む。一方、不支持率が6割台に達するのは安倍内閣の20年5月以来。自民党派閥の裏金事件などが影響したとみられる。

自民党の政党支持率は前月比1・7ポイント増の16・3%。過去最低を記録した1月から微増したものの、4カ月連続で1割台と低迷が続いている。